

## 2021 年度 日本バイオイメーシング学会総会議事要旨

日時:2021 年 9 月 10 日(金)15:30~15:50

場所:オンライン開催

出席者:79 名、委任状 52 名(会員数 241 名 定足数 49 名)

○報告事項について

バイオイメーシング Vol.30(2), P.103-109 の総会資料に基づいて、担当理事より報告があった。

### 1. 庶務報告

総会資料の通り。

### 2. 財務報告

2020 年度決算報告と 2022 年度予算案は総会資料の通り了承された。

### 3. 監査報告

総会資料の通り、監査は終了したものと了承された。

### 4. 企画委員会報告

総会資料の通り。本年度学術集会では第 30 回記念シンポジウムを企画した。

### 5. バイオイメーシング誌委員会報告

総会資料の通り。

### 6. bioimages 誌編集委員会

総会資料の通り。

### 7. ホームページ編集委員会

総会資料の通り。

学術集会が終わった時点で受賞者への画像資料の提出など連絡を一本化することが報告された。

### 8. 集会委員会

総会資料の通り。

第 31 回の学術集会の開催時期と場所(2022 年 9 月 3—5 日 現地開催(大阪大学:銀杏会館))についての報告があった。

9. 賞選考委員会

総会資料の通り。

2021 年の奨励賞は、小俣大樹氏、山本条太郎氏を選出した。

10. 研究助成選考委員会

総会資料の通り。

11. 講習会委員会

総会資料の通り。

新型コロナ感染が収束したら、超解像顕微鏡の使い方講習会を実施する予定である。

12. 国際交流委員会

総会資料の通り。

13. 新技術情報委員会

総会資料の通り。

14. 男女共同参画委員会

総会資料の通り。

昨年度、開催できなかった女子中高生夏の学校は、2021 年度は開催され、東京理科大学・朽津研究室の大学院生を中心に発表を行った。

○審議事項について

1. 定款の変更について

細則2の変更(本学会の事務所を名古屋市立大学大学院薬学研究科・生命分子

構造学分野におくこと)が承認された。

2. 2021 年度の予算案が総会資料の通り承認された。

3. 第 32 回学術集会について

橋本理事(千葉工業大学)が第 32 回学術集会の大会長が選出され、承認された。

4. バイオイメージング誌のあり方について

バイオイメージング誌のペーパーレス化を進める方針が、承認された。

5. bioimages 誌の編集委員について

朽津理事が bioimages 編集副委員長に就任することが承認された。

6. その他

特になし。

以上